

大すきなほりわり

柳川市立東宮永小学校 一ねん ひらた はるま

ぼくは、やながわのほりわりが大すきです。それは、川下りでみんなといっしょにおはなしをしたり、ふねではしの下をくぐったり、水てんぐうのおまつりでほりわりのまわりにたくさんのおみせがでてたのしむことができるからです。ほりわりのちかくをさんぽするのも大すきです。ほりわりのちかくにいるしよくぶつや虫をかんさつするのがおもしろいからです。

だけど、たのしんでいるときにほりわりやしよくぶつのまわりにごみがおちていたり、水にごみがうかんでいるのをみつけました。みつけたとき、ぼくはとてもかなしいきもちになりました。ほりわりには、いきものがすんでいます。ほりわりにごみをすてることはぼくたちのいえにごみをすてることといっしょだとおもいます。ごみでいきものがけがをしているかもしれないですね。

ほりわりはごみばこではありません。しよくぶつや人げんみんながほりわりでたのしいきもちになって、かなしいきもちにならないようにぼくはこれからもごみをすてないでもってかえりまします。おまつりや川下りでみんながきもちよくたのしめるように、みんなにもごみはすてずにもってかえるようにつたえていきたいとおもいます。